

## マネックス銘柄スカウターを活用した銘柄選び



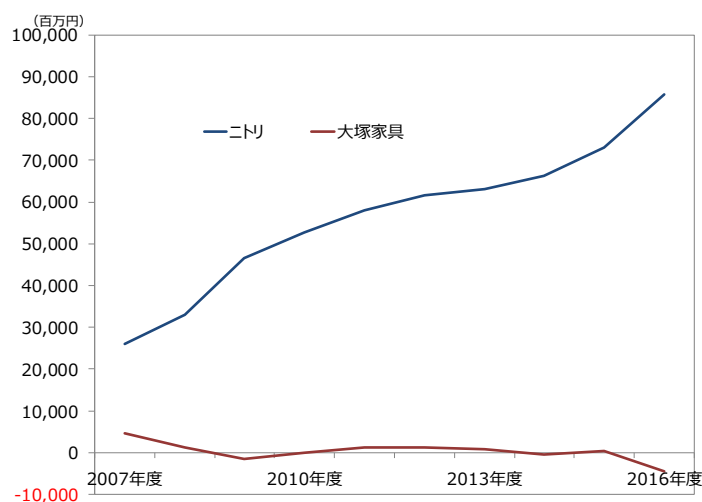
### 筆者全面プロデュースの分析ツール「マネックス銘柄スカウター」のご提供を開始

筆者が全面プロデュースした日本株分析ツール「[マネックス銘柄スカウター](#)」のご提供を 2017 年 10 月 26 日から開始した。何やらよくわからない名前だとお感じの方も多いかもかもしれないが、お客様の声を元にプロの視点を入れて全力で作った自信作である。もちろんマネックス証券に口座を保有されていればどなたでも無料でご利用いただけるので、ぜひご活用いただきたい。本レポートでは何回に分けて、銘柄スカウターを活用した銘柄分析術をご案内してまいりたい。

本レポートをお読みいただいているお客様であれば、筆者が株式の分析をするにあたって企業の業績やバリュエーションを極めて重視することはご存じでいらっしゃると思う。毎月「〇月に好成績だった銘柄は？」というアノマリーをご紹介したレポートを書かせていただいているが、それ以外のレポートでは原則として企業の業績やバリュエーションを中心に参考銘柄をご紹介している。

筆者は「中長期的に見ると企業の業績と株価は連動する」と強く信じている。そのことがわかりやすい例として、以下のグラフをご覧ください。以下のグラフ 1 は「お、値段以上。」のコピーで知られるニトリホールディングス（9843）と数年前に親子間の対立でメディアを賑わせた大塚家具（8186）という家具を扱う 2 社の営業利益の推移である。

グラフ1：ニトリと大塚家具の営業利益の推移



(出所) QUICKデータよりマネックス証券作成

グラフ 1 をご覧いただくと、ニトリホールディングスの営業利益が 2007 年度から 2016 年度にかけて約 3 倍に拡大していることがわかる。一方の大塚家具は 2007 年度は 50 億円近い黒字だったが、足元では 50 億円近い営業赤字に転落してしまっている。そして、その 2 社の株価の推移を比較したのが以下のグラフ 2 である。

グラフ2：ニトリと大塚家具の株価の推移（2007年1月4日=100）



(出所) QUICKデータよりマネックス証券作成

2007 年初の株価を 100 とするとニトリホールディングスの株価が大きく上昇して足元で 600 を超えているのに対し、大塚家具は 20 程度まで大幅に下落してしまっている。約 10 年前にニトリホールディングスを購入して現在まで保有していれば大きく儲かったものの、大塚家具を現在まで長期保有していたら非常に厳しい結果になっているということだ。

このように、企業の業績と株価は長期的に大きな相関があると筆者は考えている。たまたま個別の事例がそうになっているだけではないかというご指摘があるかもしれないが、代表的な株価指数である日経平均と日経平均の 1 株当たり利益の推移を比較してもチャートはきれいに同じような形となる。

もし企業の業績と株価が中長期的にリンクするという仮定が正しいのであれば、将来株価が上昇する銘柄を探すには将来の利益が今よりも増える銘柄を探せば良いということになる。もちろんそれが株式投資の一番難しい点であり、一番ワクワクする点でもあるかもしれない。「銘柄スカウター」には、そういった銘柄を探すための機能をたくさん詰め込んだつもりである。ご紹介してまいりたい。

## 企業の業績推移を 10 年間確認可能

銘柄スカウターでは企業の業績を 10 年分表示しグラフ化することができる。将来の株価に関係するのは将来の業績なので、直接的に過去の業績推移が株価に影響を与えるわけではないが、筆者は以下の観点から投資対象銘柄として長期的に業績が伸びている銘柄を選定することは有益であると考ええる。

- ・長期的に業績を伸ばしているということは、その企業のビジネスが社会的に必要とされているものである可能性がある
- ・長期的に業績を伸ばしているということは、その企業が商品・サービス・人的リソースなどの面で他社と比べて高い競争力を持っている可能性が高い
- ・長期的に業績を伸ばしているということは、過去に不景気などを乗り越えてきた経験を持っている可能性がある

以下の表 1 は筆者が抽出した過去 10 年間続けて売上と営業利益が増収増益だった銘柄一覧である。(現在銘柄スカウターにはこのように銘柄を抽出する機能はないが、今後のアップデートの際に追加したいと考えている)。

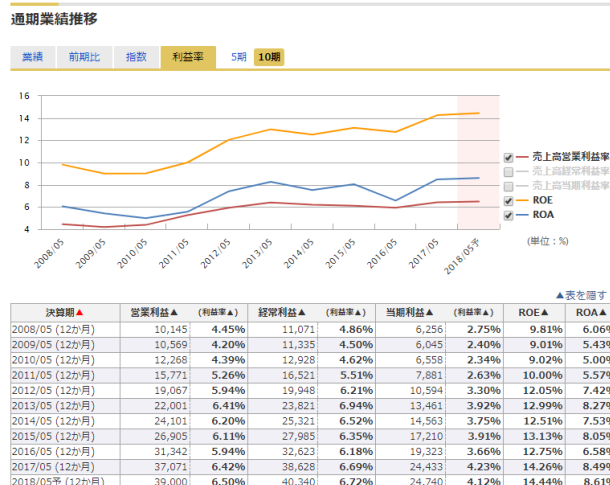
### 表1：過去10年間売上と営業利益が増収増益だった銘柄

銘柄コード	銘柄名	11月10日 終値 (円)	売買単位 (株)	予想PER (倍)	PBR (倍)	予想 1株当たり配当 (円)	予想 配当利回り (%)
7643	ダイイチ	1,315	100	8.4	0.7	22	1.7
9795	ステップ	1,636	100	14.3	1.5	34	2.1
2670	エービーシー・マート	5,890	100	16.9	2.1	120	2.0
3079	ディービーエックス	1,340	100	19.3	2.2	23	1.7
9974	ベルク	6,330	100	20.3	2.4	64	1.0
2371	カカクコム	1,654	100	22.0	9.9	32	1.9
7775	大研医器	773	100	22.5	3.6	21	2.7
2157	コシダカホールディングス	4,610	100	23.2	4.3	40	0.9
8771	イー・ギャランティ	3,285	100	23.8	4.7	40	1.2
7532	ドンキホーテホールディングス	5,010	100	26.9	3.0	27	0.5
9843	ニトリホールディングス	16,570	100	27.1	4.4	92	0.6
3391	ツルハホールディングス	14,400	100	28.0	4.0	140	1.0
7611	ハイデイ日高	3,345	100	32.7	4.3	36	1.1
3085	アークランドサービスホールディングス	2,474	100	35.8	5.1	24	0.6
2175	エス・エム・エス	3,400	100	43.5	8.4	13	0.4
3092	スタートトゥデイ	3,305	100	46.4	30.2	29	0.9
2413	エムスリー	3,605	100	63.1	16.2	11	0.3
3769	GMOペイメントゲートウェイ	8,710	100	89.0	15.7	49	0.6

(出所) QUICKデータよりマネックス証券作成

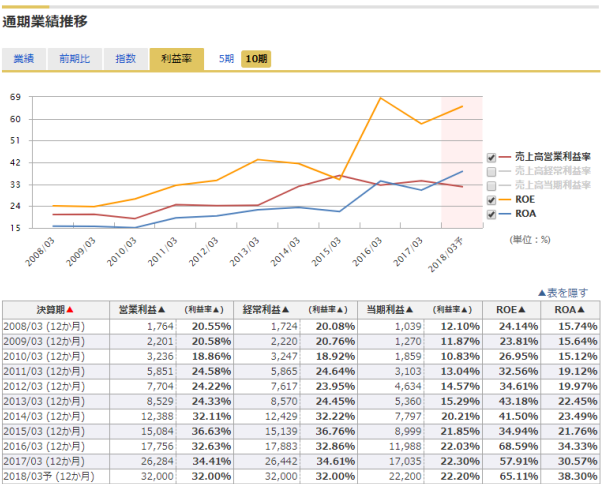
例えばこの表の中に出てくるツルハホールディングス（3391）やスタートトゥデイ（3092）の業績推移を銘柄スカウターでみると以下のとおりとなる。

### ツルハホールディングス（3391）



（出所）マネックス銘柄スカウター

### スタートトゥデイ（3092）



両社とも非常に堅調に業績が成長していることがわかる。さらに、年ごとの増収率・増益率が記載されているので近年成長ペースが加速しているのか、減速しているのかなどをもすぐに把握いただくことができる。

上記のように過去 10 年間の業績の原数値に加えて、売上高営業利益率など利益率の推移、ROE

やROAといった重要指標の推移もご用意している。保有されている銘柄や気になる銘柄など、ぜひ銘柄スカウターを活用して過去の業績推移を確認してみたい。

銘柄スカウターにはまだまだご活用いただける機能がたくさんあるので、次回以降も具体的な銘柄の分析方法をご紹介します。



当社は、本書の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、また保証するものではありません。記載した情報、予想及び判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではありません。提供する情報等は作成時現在のものであり、今後予告なしに変更又は削除されることがございます。当社は本書の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。本書の内容に関する一切の権利は当社にありますので、当社の事前の書面による了解なしに転用・複製・配布することはできません。内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

マネックス証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号  
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会